

現行ソフト変更管理コスト3年で半減対策研究セミナーのご案内

2018年5月 システム企画研修株式会社

- ▶ ソフトウェア変更管理業務
- ▶ またはエンハンス業務、
- ▶ 保守業務、
- ▶ 維持管理業務

以下「**変更管理業務**」
と称します。

は

開発と開発の間、
ビジネスの維持発展を支える非常に重要な機能を担っているにも拘らず、
長年に亘り本格的な改善がされずに放置されてまいりました。

弊社では、その現状に対して危機感を感じ、その改善・前進に対して
何とかお役に立ちたいとこの10年間努力を重ねてまいりました。

その結果

一般的には、
現行のソフト変更管理業務は
「数十年間」目覚ましい
改善が実現されていなく

本格的に改善に取り組みれば
その工数の半減が可能であると
判断するにいたりました。

実際に、最近確認できましたところでは、

変更管理業務を3年間で半減された素晴らしい事例

があるのです。

そこでこのテーマにご関心のある皆様にお集まりいただき、

- ▶ その事例と半減するための対策仮説をご披露し、
- ▶ それに対する意見交換をしていただく機会

を設けさせていただくことにいたしました。

なお、変更管理業務のコスト削減は、発注者側が旗振りをしなければ実現いたしませんので、
この研究セミナーは、

情報システム（IT）部門 または 情報子会社の方々のみを対象

とさせていただきます。

奮ってのご参加をお待ちしております。

1. 当セミナーの目的・ねらい (Why)

(1) このセミナーご参加の意義

(1. 1) 変更管理業務発注企業殿にとって (システム部門様、情報子会社様)

(1) 変更管理業務の積年の右記の問題を改善する方法があることを知っていただきます。

- 1) 時間がかかる。
- 2) コストが不明瞭
- 3) 障害発生が多い。
- 4) 作業が個人依存である。

(2) 現行の変更管理業務コストを半分にする方法があることを知っていただきます。

(1. 2) 変更管理業務受注企業殿にとって (情報子会社様)

(1) 右記の方法を知っていただきます。

- 1) 個人依存でコントロール困難な業務実施方式から脱却できる。
- 2) お客様の不満を解消し、お客様の要求に的確・迅速に対応している方式が可能である。
- 3) 働き方改革が実現できる。

(1. 3) 変更管理業務発注企業殿・受注企業殿双方にとって

双方が相協力して変更管理業務の改善を進められる方法をご検討いただきます。

(2) このセミナーの期待成果

(2. 1) 変更管理業務発注企業殿にとって

- 1) 変更管理業務の上記問題等が解決するだけでなく、変更管理業務の「見える化」により、委託業務の把握度・変更管理業務に対する参画度・関与度を高めていただくことができます。
- 2) 望まれば、内製化に対する前進も可能となります。

(2. 2) 変更管理業務受注企業殿にとって

- 1) 発注企業殿とWinWinの関係で、変更管理業務の事業運営を実施することが可能となります。
- 2) 担当社員のモチベーションが大きく向上します。
- 3) 変更管理業務事業の収益が改善されます。

2. 当セミナーの内容 (What)

- ▶ 次頁ご参照

4. 当セミナーの実施方法 (How)

- ▶ 14:00~17:00 「当セミナーの内容」の解説・質疑
- ▶ 17:00~18:00 全般的意見交換

3. 当セミナーのご対象者 (Where)

- ▶ 情報システム部門長殿およびその代理の方
- ▶ 情報子会社社長殿およびその代理の方
- ▶ このテーマにご関心ある方どなたでも

5. 当セミナーの実施時期 (When)

- ▶ 2018年6月27日(水) 14:00~18:00

6. 当セミナーのご参加料金 (How Much)

- ▶ お1人5千円(消費税込み)
(当日、受付にてお支払いください)

会場 システム企画研修(株) 研修室
東京都中央区日本橋小伝馬町 16-2
東事協ビル2階 電話 03-5695-3130
<http://www.newspt.co.jp/data/copr/map.html>

お申込みはこちらから

2. 当セミナーの内容 (What)

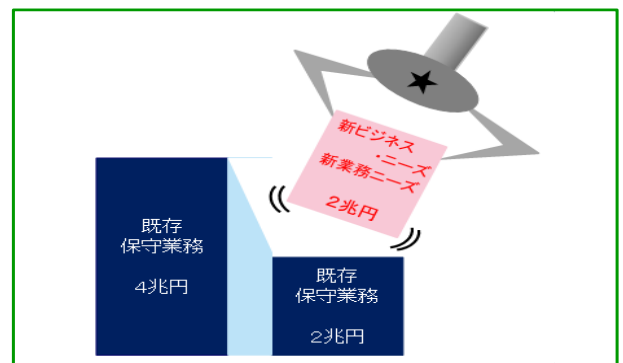
(1) 変更管理業務の現状の問題点の解説	30分未満
▶ 変更管理業務が経営上極めて重要な機能でありながら、改善されずに放置されてきたこととその原因、結果として業務実施方法が「見える化」されずに「属人化」していることなどについて解説します。	
(2) 変更管理業務革新システム第1版の解説	30分未満
▶ 数社にご参画いただいて共同開発した変更管理業務革新システムの概要について解説いたします。	
(3) 変更管理業務コスト半減成功例のご紹介 第1案(自社主導型)	30分程度
▶ 3年でコスト半減を実現された情報子会社の事例(体制、とられた施策、3年の改善ステップ、成功要因)をご紹介します。	
(4) 変更管理業務コスト半減対策のご提案 第2案(パートナー連携型)	質疑含めて 1時間半
(4.1) 【発注側の対策】 変更管理案件全件請負契約化 ▶ 中規模案件を10分で見積れる「簡易」見積り方式の確立 (既存のSW式見積り手法を活用する) ▶ 年間業務量保証契約の導入 (現行変更管理業務+前向き経営改善対応+改善検討投入で保証する) ▶ 発注単価低減契約の導入 (目標年で半減となるように設定する。単価の算定方法がミソ) ▶ 改善支援制度の導入 (受注者の改善のための投資を支援する) ▶ テスト研究会 (受発注者参画) の実施 (コスト削減の最大のターゲットがテスト。両者で取り組む)	
(4.2) 【受注側の対策】 生産性改善の徹底的実施 ▶ 変更管理業務生産性の測定 (生産性を把握しなければ体系的な改善は不能) ▶ 変更管理業務生産性改善の積極的実施 (改善に対して英知を絞る。BUYも検討する。) ▶ 改善報奨制度の導入 (改善成功者に報奨金を出す。効果算定方法を確立する。)	
(5) 全体質疑・意見交換	1時間程度
▶ 上記の変更管理業務のコスト半減対策等について、発注側・受注側双方の立場から、意見交換を実施していただきます。	



7. 当セミナーの講師 (Who)

上野則男【変更管理業務関連の略歴】

- ▶ 日経コンピュータ誌寄稿
2013/1 「保守工数半減の勘所ー目的・ねらいの明確化が必須 ツール活用で作業を自動化」
- ▶ SLCM 研究会
保守業務改善手法の研究会
2009年～2013年 (株)データ総研・システム企画研修(株)の共同主催：主査
- ▶ SWEEPER 養成研修
保守業務改善手法のリーダー研修
2011年～2014年 主任講師
- ▶ JUAS主催セミナー
「ソフトウェア・エンハンス(保守)業務を日本のビジネス強化の切り札に！
ーエンハンス(ソフトウェア保守)業務改善・改革の課題と解決方向ー」2011年～講師



ソフト変更管理コスト半減対策

(パートナー連携型)

